

**授業と授業をつなぐ学習問題事例（黄色の部分） 使い方：この学習問題を「宿題」として示し、子どもたちが考えてきたことを次の授業で交流させてみましょう。**

中学校社会科地理的分野課題例 第1部 世界のさまざまな地域 3章 世界の諸地域		1節 アジア州			
単元を貫く課題(主題)		学習指導要領解説から<主題例>人口急増と多様な民族・文化“なぜアジアでは人口が急増し、民族、文化が多様なのか”という問いを立て、アジアにおける人口急増地域の分布、産業発展と人々の生活のかかわり、民族や宗教分布、宗教と生活とのかかわり、宗教の伝播や人口の地域間移動の推移を追究すると、アジアの人口問題の出現や多様な民族構成、文化形成の背景が分かり、アジアの地域的特色の理解につながる。			
単元展開例（授業と家庭学習をつなぐ展開）					
		<p>ア. わかりやすい学習問題の提示…何について、どのような面から（どのような立場から）考えるのか。          イ. 学習問題を考える目的の提示…何のためにこの学習問題について家庭で考えるのか。次の授業で何をするのか。          ウ. 学習問題の答えの評価方法の提示…この学習問題に取り組めば、どのような力がつくのか。</p>			
本 時 の 展 開 例	①「1. 広い範囲に及ぶアジア 2. 多様な文化と集中する人口」		②「3. 降水量と関係が深いアジアの農業 4. 工業化が進むアジア」		
	学習課題	アジア州の自然と文化、人口について説明しよう。		学習課題	アジアの農業の特色と、鉱工業の特色を説明しよう。
	発問1	(教科書 p.45⑦カンボジアのトンレサップ湖の写真を見て) 同じ場所なのに水位が異なるのはなぜだろう。		発問1	中国はなぜ一人っ子政策を転換するのだろうか。
	資料	教科書 p. 45 本文 地図帳 p. 32FG-5 (記号を板書して、みんなで探す) NHK for School 10min ボックス「アジア州」scene1「都市化の進むアジア州の国々」scene2「人口13億の中国、アジア中央部」scene3「アジア西部・北部、人口急増のインド」 教科書 p. 78～79 本文 ほか 地図帳 p. 46 資料⑤気温		資料	教科書 p. 51 資料 中国で詳しくみてみよう①人口・民族 NHK for School 10min ボックス「アジア州」scene1「都市化の進むアジア州の国々」scene2「人口13億の中国、アジア中央部」
	予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨季と乾季で、雨の降る量が大きく変わるため、湖の水位が変わる。</li> <li>雨季は、海からの湿った風によって雨が多く降る。乾季は、内陸からの乾いた風がふいて雨がほとんど降らない。</li> <li>夏と冬でよく吹く風の向きが逆になり、これらの風は、「季節風(モンスーン)」とよばれる。</li> <li>一方、大陸内部から西アジアにかけては、季節風の影響が及ばないため、乾燥した気候の地域が広がっている。</li> </ul>		予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化により、社会保障の財源が限界。(若者が減り、税収が少なくなるので、高齢者を支える財源が足りなくなる)</li> <li>労働者不足。(働き手がいなくなる)</li> <li>労働者不足から経済成長が弱まる。</li> </ul>
	発問2	なぜマレーシアでは中国系やインド系の人々も多いのだろうか。		発問2	アジアの農業の特色と、鉱工業の特色を説明しよう。
資料	教科書 p. 46 本文 教科書 p. 46 資料⑤アジア各国の宗教人口の割合、声・クアラルンプールに住む人の話 教科書 p. 39 資料⑦世界のさまざまな宗教 ※世界地図を見ながら、宗教の伝わり方を考えるように指導する。		資料	<b>【農業について】</b> 教科書 p. 48～49 本文 教科書 p. 48～49 資料②米の生産と輸出、資料④小麦の生産と輸出、資料⑥アジアの年間降水量、資料⑦アジアの農業 <b>【工業について】</b> 教科書 p. 50～51 本文 教科書 p. 51 資料⑥アジアのおもな国や地域の機械類の輸出額、資料⑧原油の生産	
予想される答え	教科書 p. 46 から ・19世紀後半以降、マレー半島の開発にともなって、中国やインドから多くの労働者が移住してきたため。 ・マレーシアがアジアとヨーロッパを結ぶ交易路の中心にあったため、さまざまな文化がマレーシアに集まった。 <b>根拠として</b> イスラム教(マレー系の人々)、ヒンドゥー教(インド系の人々)、キリスト教、仏教など、様々な宗教を信仰する人々が住んでいる。→⑤「アジア各国の宗教人口の割合」から。		予想される答え	<b>【農業について】</b> 農業は降水量に対応している。 季節風の影響が多い→稲作  あまり多くない→畑作(小麦、とうもろこし、綿花) 内陸部乾燥地帯→牧畜(遊牧) ※オアシスでは小麦、野菜、果物も栽培 <b>【工業について】</b> 韓国、シンガポール→工業化が進んだ国 タイ、マレーシア、ベトナム→近年、工業が発達。「工業団地」をつくって外国の企業を受入れ インド→IT産業の発展 サウジアラビア、イランなど→原油、石油製品	
授業と授業をつなぐ学習問題(次の授業までにやってくる学習問題)	中国はなぜ一人っ子政策を転換するのだろうか。 ※資料として、日本経済新聞 20131116 朝刊「中国一人っ子政策転換」を配布する。		授業と授業をつなぐ学習問題(次の授業までにやってくる学習問題)	なぜ中国やベトナム、インドに外国からの企業が進出しているのだろうか。 グラフを読んで、日本がアメリカ合衆国から輸入しているおもな農産物を三つあげよう。(予習問題)	
学習課題	日本とアジアの国々のつながりについて考えてみよう。		学習課題	日本とアジアの国々のつながりについて考えてみよう。	
発問1	なぜ中国やベトナム、インドに外国からの企業が進出しているのだろうか。		発問1	なぜ中国やベトナム、インドに外国からの企業が進出しているのだろうか。	
資料	教科書 p. 50 本文 NHK for School 10min ボックス「アジア州」scene4「ベトナムの農業地帯」scene5「巨大な工業団地の建設」scene6「労働力確保のために」scene7「インドの情報技術産業」scene8「大手IT企業との提携」		資料	教科書 p. 50 本文 NHK for School 10min ボックス「アジア州」scene4「ベトナムの農業地帯」scene5「巨大な工業団地の建設」scene6「労働力確保のために」scene7「インドの情報技術産業」scene8「大手IT企業との提携」	
予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者が勤勉で、賃金が安い。ベトナムでは1カ月あたり100ドル=8000円。</li> <li>ベトナムでは「工業団地」、中国では「経済特区」を設け、外国企業が進出しやすくしている。中国＝「世界の工場」</li> <li>インドでは教育水準が高く、英語や数学の優秀な人材が多い。エンジニアとしてソフトウェア開発に関わっている。→アメリカの大手IT企業と提携し、アメリカとの時差を利用して、効率よく開発を行っている。</li> </ul>		予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者が勤勉で、賃金が安い。ベトナムでは1カ月あたり100ドル=8000円。</li> <li>ベトナムでは「工業団地」、中国では「経済特区」を設け、外国企業が進出しやすくしている。中国＝「世界の工場」</li> <li>インドでは教育水準が高く、英語や数学の優秀な人材が多い。エンジニアとしてソフトウェア開発に関わっている。→アメリカの大手IT企業と提携し、アメリカとの時差を利用して、効率よく開発を行っている。</li> </ul>	
発問2	工業やそのほかにも、日本とアジアの国々とのつながりを探してみよう。		発問2	工業やそのほかにも、日本とアジアの国々とのつながりを探してみよう。	
資料	教科書 p. 52～56 本文 教科書 p. 53 資料⑥東アジアや東南アジアの国や地域から日本への輸出品、資料⑦日本の原油・冷凍野菜、コンピュータの輸入先 地図帳 p. 29～30 ※歴史で学習したことや、最近の音楽など、日本とアジアの国々でつながっていることをあげる。 <b>発問の主旨</b> 私たちの身の回りのものが、アジアの国々といかに密接につながっているかを再確認する。また、家庭で学習の内容として、家の人とこの話題で話をし、新たに発見したことをふりかえりシートに表現する。		資料	教科書 p. 52～56 本文 教科書 p. 53 資料⑥東アジアや東南アジアの国や地域から日本への輸出品、資料⑦日本の原油・冷凍野菜、コンピュータの輸入先 地図帳 p. 29～30 ※歴史で学習したことや、最近の音楽など、日本とアジアの国々でつながっていることをあげる。 <b>発問の主旨</b> 私たちの身の回りのものが、アジアの国々といかに密接につながっているかを再確認する。また、家庭で学習の内容として、家の人とこの話題で話をし、新たに発見したことをふりかえりシートに表現する。	
予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字(中国・朝鮮半島から)</li> <li>仏教(中国・朝鮮半島から)</li> <li>年中行事(中国・朝鮮半島から)</li> <li>ファッション(日本/アジアから)</li> <li>K-POP(韓国から)</li> <li>アニメ(日本から)</li> <li>マンガ(日本から)</li> <li>すもう(似ているものがモンゴル、朝鮮半島に)</li> <li>餃子(中国から)</li> <li>ラーメン(中国から、現在は日本から) など</li> </ul> ※どこの国から来たものか、あるいは日本から発信されたものかを明らかにすること。		予想される答え	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字(中国・朝鮮半島から)</li> <li>仏教(中国・朝鮮半島から)</li> <li>年中行事(中国・朝鮮半島から)</li> <li>ファッション(日本/アジアから)</li> <li>K-POP(韓国から)</li> <li>アニメ(日本から)</li> <li>マンガ(日本から)</li> <li>すもう(似ているものがモンゴル、朝鮮半島に)</li> <li>餃子(中国から)</li> <li>ラーメン(中国から、現在は日本から) など</li> </ul> ※どこの国から来たものか、あるいは日本から発信されたものかを明らかにすること。	
単元で学習したことを使って考える学習問題	【授業中に出たもの以外に】日本とアジアの国々とのつながりを探してみよう。 ※どこの国から来たものか、あるいは日本から発信されたものかを明らかにすること。(ふりかえりシートに記入)		単元で学習したことを使って考える学習問題	【授業中に出たもの以外に】日本とアジアの国々とのつながりを探してみよう。 ※どこの国から来たものか、あるいは日本から発信されたものかを明らかにすること。(ふりかえりシートに記入)	